

「ヘルプカード」をご存じですか？



※免許証サイズの2つ折で、緊急連絡先や支援してほしい内容などが記載されています。

「ヘルプカード」は、障がいのある人などが携帯し、必要な支援や配慮を周囲の人をお願いするためのカードです。

【裏面及び中面※抜粋】



私が手助けしてほしいこと

◀ 裏面は、手助けしてほしいことが書かれています。

連絡先

名前 _____ 関係 _____

電話番号 () _____

名前 _____ 関係 _____

かかりつけ医

医療機関名 _____ 担当医 _____



名前 _____

住所 _____

生年月日 _____ 血液型 (RH±) _____

障がい・病名 _____

◀▲ 中面には、緊急連絡先等が書かれています。ご本人の同意を得て、確認してください。

●こんなときにみなさんの手助けが必要です。

- パニックや発作などを起こしている人を見かけたら…
まずは、簡単な短い言葉で優しく声をかけてください。ヘルプカードには、パニックや発作を起こしたときにどうして欲しいかが書いてあります。周りの人と協力して対応してください。
- 避難すべきときに、危険を察知していない人やパニックで動けない人を見かけたら…
落ち着けるよう具体的にゆっくり話して状況を伝えてください。安全確保を優先し、ヘルプカードに緊急連絡先が記載されていれば、連絡をお願いします。
- 何か困っているような人を見かけたら…
外見からは分からなくても援助や配慮を必要としている人がいます。まずは、「何お困りですか。私に手助けできることはありますか。」など静かにゆっくり話しかけてください。そして、ご本人からヘルプカードを提示されたら「カードを拝見しますね。」と声をかけ、了解を得た上で記載された内容を確認しカードに書かれている内容について手助けをしてください。確認が終わったら速やかにご本人にカードを返してください。